

私の 独立開業日誌



税理士 山本憲明

▶なぜ税理士を目指したか

大学で勉強もせず堕落した生活をおくり、留年までした私は、上場企業に就職することができたものの、仕事にやりがいを見出すことができず、悶々としていました。

「このままこの会社で働いても先が見えている。一度きりの人生、やりがいのある仕事をして思いっきり生きたい」という思いが日に日に強くなってきました。

そこで、入社5年目(28歳)に人生を見直し、税理士として開業することを決めました。なぜ税理士に決めたのか、という理由は次の3つです。

- 昔から数字が好きで、暗算などが得意であった。
- 試験が得意で、資格試験の勉強も好きであった。
- 独立開業しやすい資格である。

ということで、29歳になった1999年、簿記の知識が全くない状態から、税理士になるべく勉強を開始したのでした。

▶私の税理士試験

はじめは簿記のマンガを読むことから始めました。たまたまそのマンガが面白く、簿記が好きになりました。そのマンガが面白くなければ、まだサラリーマンをやっていたに違いありません。

日商簿記2級までは独学で勉強し、その後税理士試験に入りました。2000年に簿記論と財務諸表論、2001年は不合格でしたが2002年に法人税法に合格し、2003年、消費税法と相続税法で官報合格を果たしました。

働きながらの受験、しかも子供がいるというこ

とで、時間の捻出に苦労しましたが、とにかく「税理士試験の合格が第一、その後何とかすればいい」という考え方で受験勉強をしました。

▶合格のための考え方

「仕事が忙しいから勉強ができない」と言う方が多くいらっしゃいますが、私は順番が逆だと思っています。「合格するために、仕事を忙しくないようにする」。むちゃくちゃな考え方かもしれませんが、キビシイ税理士試験に合格するためには、「仕事もしっかり、勉強もしっかり」ではなかなかうまく行きません。うまく行かない方を何人も見てきました。

まずは税理士試験の合格を第一に考え、勉強をする必要がなくなったときに仕事で迷惑をかけた分を取り返す、という考え方が必要だと考えています。

細かい勉強の仕方などは、拙著『働きながら3年で！税理士最短合格の時間術・勉強術』(インデックス・コミュニケーションズ)をご覧くださいければ、と思います。

▶^{しん}辛らつな言葉

税理士試験に合格した後は、独立開業しようと決めていましたので、どのようなルートで独立するかを検討しました。

どこかの税理士事務所^で修行をしてから、という考えていたのですが、壁が立ちはだかりました。

何人かの税理士さんにお会いしたのですが、辛らつな言葉を投げつけられました。「あなたのような条件の人(30代、家族持ち)に十分な給料は払えない」「実務経験がないと雇えない」「教えるのが大変で、教えたらすぐ独立されるのでは、やっつけられない」などです。また「独立しても食べていけないから、そのままサラリーマンでいたほうがいいんじゃないの?」とまで言われました。

本当に眠れないほど悔しかったです。そのことは一生忘れません。

しかし、そのような言葉が逆に「それなら、前例の少ない“事務所経験なしでいきなり独立開業”というやつをやってみよう!」と強く思うきっかけとなりました。今ではそのような厳しい言葉を投げてくださいました方に、逆に感謝しています。

▶開業準備の1年

2003年末に税理士独立開業を2005年か開業準備を行いました。

仕事の合間を縫って読みました。また、^を書く、メールマガジンを行いました。ブログの方に会いに行きました。その結果、いろいろが今の仕事にかな

▶いざ、開業

2005年1月に、個人会社、ブログで知り合いの所を開業させました。

1月の売上は、69万円。開業した方から、相続税です。その後は確定申告しました。スタートできたのは、ラッキー

▶インターネットで

私の事務所では、インターネットを利用して営業活動を行っています。在ではほとんど何をページを見て、メールがほとんどです。

ホームページに必要とする情報が必要です。インターネットで情報などを検索するページにたどりつき、が多いのが決め手です。

また、料金表もお客様に依頼をすることを前にお客様が多いです。

ホームページ以外で情報を絶え間なく知られる機会を増や

▶スタッフを雇う

私は開業当初、目

▶開業準備の1年

2003年末に税理士試験に合格していましたが、独立開業を2005年からと決め、2004年の1年間は開業準備を行いました。

仕事の合間を縫ってはセミナーに参加し、本を読みました。また、ホームページを作る、ブログを書く、メールマガジンを発行するなどの準備を行いました。ブログなどで知り合った、たくさんの方に会いに行きました。

その結果、いろいろな方と知り合いになり、それが今の仕事にかなり大きく結びついています。

▶いざ、開業

2005年1月に、顧問先3社(父の会社、先輩の会社、ブログで知り合った方の会社)で税理士事務所を開業させました。

1月の売上は、69万円でした。たまたま知り合った方から、相続税の申告書の依頼があったためです。その後は確定申告などで、一定の収入がありました。スタートからある程度の収入を確保できたのは、ラッキーでした。

▶インターネットで集客

私の事務所では、インターネットをフルに活用して営業活動を行っています。というよりも、現在ではほとんど何をしなくても、お客様がホームページを見て、メールなどで直接ご連絡を下さることがほとんどです。

ホームページには、お客様(起業したばかりの方)が必要とする情報を満載するようにしています。インターネットで起業とお金、税金に関する情報などを検索するうちに私の事務所のホームページにたどりつき、最終的に依頼する際に情報量が多いのが決め手となることが多いです。

また、料金表も明確にして載せていますので、依頼をすることを前提として最初の連絡を下さるお客様が多いです。

ホームページ以外にも、メールマガジンやブログで情報を絶え間なく発信することで、お客様に知られる機会を増やすことを念頭においています。

▶スタッフを雇うこと

私は開業当初、自宅において一人で仕事をやっ

ていました。6か月経過後くらいに一人では回らなくなり、思い切ってスタッフを雇い、自宅の近くに事務所を借りました。当初はかなり勇気の要ることでしたが、今思えば大正解でした。

スタッフを雇うことで私は将来の売上に向けた活動を行うことができ、実際に2005年後半の売上はかなり多くなりました。

また、スタッフも優秀でよくやってくれるため、かなり助かっています。ある程度規模の大きい事務所を目指している方は、思い切って早め早めに雇用をしていけばいいのではないのでしょうか?

▶今後の目標

今後は、ある程度のレベルまで事務所を大きくして、従来の税理士の枠にとらわれないいろいろな仕事をし、寄付なども含めたいろいろな社会貢献を果たしたいと思っています。

また、難しい税金のことや、皆さんがよく分かっていない税理士のことを世間にもっと分かりやすく伝える役目を果たしたいと思っています。

<私の事務所> 山本憲明税理士事務所

- 開設年月日 平成18年1月1日
- 住所 〒273-0033
千葉県船橋市本郷町435-201
- TEL(047)302-2110 FAX(047)302-2118
- 立地条件 総武線、地下鉄東西線、京葉線、武蔵野線西船橋駅から徒歩5分
- 職員数 3名
- 使用設備 パソコン3台、プリンタ1台、複合機1台
- 顧問先数 法人・個人合わせて45
- 事務所のモットー 楽しく仕事をする。
- 将来の目標 税理士としての大きな社会貢献、お客様とスタッフ、家族が幸せに暮らせること。

<私の略歴>

昭和45年5月兵庫県生まれ。平成6年早稲田大学政経学部卒業後、制御機器メーカー横河電機株式会社入社。平成16年12月に同社を退職、千葉県船橋市に税理士事務所を開業。
著書『働きながら3年で! 税理士最短合格の時間術・勉強術』は、発売1か月で重版となり、売れ行きは順調。また、雑誌取材、セミナー講師の実績も多数。